

地域の行動計画の重点

平成23年6月
中小企業庁

中小企業海外展開支援 北海道会議

- ①競争力のある「食関連分野」と「農業機械分野」における販路拡大や市場開拓を目指す企業の海外展開をモデル的な取組として関係機関が連携し強力に支援する。
- ②各機関の海外展開支援策を網羅した「中小企業海外展開支援ガイドブック」の内容を拡充し発刊を継続すると共に、本ガイドブックを活用し支援機関間の連携を強め、より効果的な支援を行う。

東北地域貿易促進協議会

東日本大震災による被害及び原子力発電所の放射能漏れ事故による風評被害からの早期復旧を図り、関係機関が連携して、中小企業の海外向け広報活動・商談活動等への支援を積極的に実施し、経済復興を推進する。

広域関東圏中小企業海外展開支援本部

日本ブランドの復活・強化を図り、官民からなる国内外の支援ネットワークや、地域金融機関のコンサルティング能力を活用し、航空機、創薬・医療機器等の地域産業集積、日本人の感性や伝統を活かした、ファッション、コンテンツ、地域資源等の海外販路開拓を支援する。併せて、海外展開支援に係るノウハウ等の「見える化」、面的な拡充を図る。

中部海外展開支援・国内投資促進会議

- ①「中部地域八ヶ岳構造創出戦略」の下、国際航空機市場への参入支援としてのパリ・エアショーへの出展やアジアのヘルスケア市場開拓として北陸・韓国経済交流会議を開催する。
- ②グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ(3県14市)等による対日投資と海外展開の双方向の支援を実施する。

近畿地域中小企業海外展開支援会議

- ①在関西の総領事館等が集まる「関西領事館フォーラム」等の場を活用し、関西の産業や観光、食と農、都市インフラ等の「関西ブランド」を世界に向けて発信する。
- ②近畿地域の強みを活かした取組として、環境・省エネビジネス、創薬・医療機器、航空機、次世代電子技術・エネルギーシステム産業、クリエイティブビジネスなどの海外展開活動を支援する。

中国地域中小企業海外展開支援会議

支援会議の下にWGを設置し、海外支援人材育成のための研修を鳥取、島根、岡山、広島、山口の各県で開催するとともに、支援機関が連携した海外における販路開拓支援などを検討する。また、中国四国農政局や中国地方整備局などとも協力して風評被害対策等を推進し海外展開を支援する。

四国地域中小企業海外展開支援会議

支援会議の下に関係者によるWGを設置し、関係機関が連携の上、海外展開案件の発掘、施策・制度の利用促進をはかり、中小企業のニーズにあった支援を実施する。また、農政局等関係機関とも連携し、海外展開に伴う各種の課題に柔軟な支援ができるよう図る。

九州地域中小企業海外展開支援会議

「アジアビジネス戦略研究会」を設置し、①農・食、半導体、水等分野別のアジア戦略、②グローバル人材育成・活用のための産学コンソーシアム、③環黄海会議等を活用した経済交流、④先進的な海外展開事例の公表等を検討・実施。

沖縄中小企業海外展開支援本部

沖縄独自の感性・文化を取り入れた魅力ある商品開発に挑む中小企業を支援するとともに、沖縄観光と連携した海外へのプロモーション活動を通して『沖縄ブランド』を発信。併せて、知的財産に関する普及啓発及び海外展開に向けた知財経営の取組を支援。

地域行動計画における活動目標(各地域の合計)

項目	平成23年度 目標(年間)	平成25年度末までの目標(累計)
海外経験のない中小企業のうち相談対応や施策紹介を行う中小企業数	4,800社	15,000社
説明会・商談会・講演会・セミナー等の開催回数	700回	2,500回
説明会・商談会・講演会・セミナーなどに参加する中小企業数	20,000社	60,000社
商談会等において海外企業と商談を行った中小企業数や商談件数	2,200、7,600件	7,500社、25,000件
海外企業と成約に至った件数・直接投資をした件数(見込みを含む)	600件	2,000件

